

井原市ふれあいセンターだより

発行 井原市ふれあいセンター
所在地 井原市神代町2192-1 TEL 63-2929
Email furesen@ibara.ne.jp

NO.80

平成30年12月15日

ふれあいが 思いやりを育み 思いやりが ふれあいを 育む ～ふれあいと思いやりのサイクル～

ふれあいセンター運営委員会 副会長 森川 孝一
(井原市立荏原小学校 校長)

子どもたちから、「思いやりってどういうこと？」と尋ねられたら、どう答えてあげますか？改めて尋ねられると戸惑ってしまうかも知れません。

「思いやりとは、相手の気持ちや立場を自分のことに置き換えて推し量り、相手に対してよかれと思う気持ちを相手に向けることである。」これは、小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編（文部科学省）に書かれている「思いやり」の説明です。

今年度、全国の小学校で特別の教科道徳（道徳科）の授業が完全実施となり道徳科の教科書が無償給与されました。道徳科の教科書の前に使われていた資料『私たちの道徳』（小学校5・6年）に「相手の思いに寄りそってみる」という内容があり、「行為の意味」（作：宮澤章二）という詩が紹介されています。

「行為の意味」

宮澤章二

—あなたの<こころ>はどんな形ですか
と ひとに聞かれても答えようがない
自分にも他人にも<こころ>は見えない
けれど ほんとうに見えないのであろうか

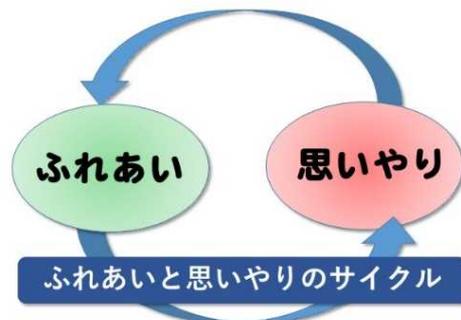
確かに<こころ>はだれにも見えない
けれど<こころづかい>は見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから

同じように胸の中の<思い>は見えない
けれど<思いやり>はだれにでも見える
それも人に対する積極的な行為なのだから

あたたかい心が あたたかい行為になり
やさしい思いが やさしい行為になるとき
<心>も<思い>も 初めて美しく生きる
—それは 人が人として生きることだ

人と人は、「表情」・「行動」・「言葉」・「態度」で相手とふれあいます。笑顔（表情）であいさつ（言葉）を交わす（行為）だけで、あたたかい「ふれあい」を感じることができます。思いやりの心は見えないけれど、思いやりはいろいろな形（表情・行動・言葉・態度）で伝えられます。

ふれあいで最も大切なのは、思いやりではないかと思えます。ふれあいによって、思いやりの心が育まれ、思いやりによって、あたたかいふれあいが育まれ、あたたかいふれあいが、さらにあたたかい思いやりを育てていく……。



こんな、「ふれあいと思いやりのサイクル」がふれあいセンターにさらにあふれ、あたたかい地域社会が育まれていくことを願っています。

ふれあいニュース

みんなで科学工作を

7月28日(土)に、「みんなで科学工作を」を開催しました。市内から16組22名の親子が参加しました。センターでの科学工作の教室も今年で13回目を迎えています。昨年に続いて参加する親子もおり、子どもたちにとって人気のある教室になっています。



今年、七色びゅんびゅんこまや

キャップこまを作って回したり、浮き球をストローで吹いて浮かせて回したりしました。製作と活動がセットになっており、子どもたちも皆、興味をもって一生懸命取り組んでいました。親子で一緒に製作や活動に取り組むことで、ふれあいの場にもなっています。

小学生絵画教室

夏休み期間中の恒例行事となっている小学生絵画教室を、8月2日(木)・3日(金)の2日間開催しました。市内の小学校から60名の子どもたちが参加しました。各学年に分かれて、自分の決めたテーマに沿って最後まで一生懸命



かき上げることができました。2日間と

も画家の先生や元小中学校の先生方が、形のとらえ方や混色の仕方、鑑賞の仕方などを熱心に指導してくださいました。子どもたちも講師の先生のアドバイスをしっかり聞きながら、すばらしい絵を描き上げることができました。

荏原小学校児童が茶道を体験

荏原小学校の6年生5名が、夏休みの総合学習として茶道体験をしました。茶道の先生から畳の上の歩き方やふすまの開け閉め、礼の仕方など、基本的な作法を教えていただいた後、お茶のいただき方を実際に体験しながら学びました。子どもたちは、「お茶のいろいろな作法がわかってよかった」、「心が落ち着いた」と感想を話していました。



ふれあいコンサート

9月29日（土）に、ママ＊ハーモニーの皆さんをお招きし、ふれあいコンサートを開催しました。すばらしいソプラノの歌唱やピアノの連弾、子どもたちに身近なリコーダーとピアノの合奏などを聴かせていただき、1時間があっという間に過ぎました。曲目も「愛の挨拶」、「こだまでしょうか」、「ジブリメドレー」、



「時代劇メドレー」などで、子どもたちが好きな歌や大人が懐かしく思える歌で構成してくださり、皆が楽しむことができました。歌や紙芝居とあわせて体操など動きを取り入れた内容もありました。最後は全員で「ビリーブ」を歌いました。とても楽しくなごやかなコンサートでした。

こぎん刺繍教室

今年で6回目を迎える「こぎん刺繍教室」を、10月20日、27日、11月17日の3日間、いずれも土曜日の午後に開催しました。9名の皆さんが受講されました。こぎん刺繍というのは、青森県津軽地方に伝わる伝統的な刺繍です。



教室の初日は、講師の先生の作品を見せていただいた後、自分の作りたいテーブルクロスイメージして、生地の色や糸の色を考えながら材料を選びました。そして、基本的な刺繍の仕方について講師の先生からアドバイスを受けながら、作品作りに取りかかりました。受講者は、一針一針ていねいに刺繍をし、一つ目の作品を仕上げていきました。2日目からは大きな作品に取りかかり、じっくりと時間をかけて製作していきました。完成した作品は、2月のふれあいセンターまつりに展示する予定です。

後期パソコン講座

後期パソコン講座を、11月5日（月）から26日（月）まで6回にわたって開催しました。この講座はパソコンの初心者を対象としており、今回の受講者は11名で、前期から続いて受講された方もおられました。



写真データやインターネットの素材を活用した年賀状づくり（ワード使用）が今回の内容でしたが、受講された方々は、講師の先生にいろいろと質問しながら熱心に取り組まれていました。一人一人に対応したパソコン講座で、大変好評です。

同好会の活動紹介

3B 体操

3B 体操は、ボール、ベル、ベルターという3つの用具を使って行う体操です。年齢や性別に関係なく、誰でも気軽に楽しみながらできる体操です。同好会の会員は16名で、毎週水曜日の午前中に活動しています。音楽に合わせて皆で楽しく体を動かしています。興味のある方、楽しみながら健康になりたいと思われている方、一緒に3B体操をやってみませんか。



ギターを楽しむ会

ギターを楽しむ会の会員は、現在9名で毎週金曜日の午前中に練習をしています。練習している曲は、「バラが咲いた」や「花は咲く」「星に祈りを」「川の流れるように」「赤とんぼ」など皆がよく知っている曲です。週末にはシルバー・ローズというグループ名で井原市や浅口市などの施設に出向いて演奏活動もしています。演奏をすることで皆さんがとても喜んでくださることが私たちの大きな励みになっています。



これからの主な主催行事予定

月日(曜)	主な行事
1月 5日(土)	小学生習字教室
2月10日(日)	ふれあいセンターまつり
3月16日(土)	大人の料理教室



予約の必要な体験教室があります。原則として先着順で受付し、定員になりしだい締め切ります。材料費等が必要な場合もありますので、詳細は随時配布されるチラシ等でご確認ください。不明な点は、井原市ふれあいセンターへお問い合わせください。

井原市ふれあいセンター TEL 0866-63-2929
(行事は上記の予定で開催しますが、やむを得ず変更する場合があります。)



ふれあいセンターのホームページ(HP)

センターのホームページを一新して、パソコンやスマートフォンで閲覧できるようにしています。各種講座の募集や同好会等の活動状況などを随時お知らせいたします。ぜひご覧ください。